第18回NAIST産学連携フォーラム 関西経済連合会 2008年2月13日



奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科 量子物性科学講座 柳 久雄

「ソフトマテリアルを用いた新しい有機発光デバイス」

- 1. 研究室紹介と研究背景
- 2. 有機発光トランジスタ
- 3. 有機発光増幅器と有機ラマンレーザー
- 4. CNT複合体を用いたフィールドエミッションデバイス

有機発光トランジスタ(OLET)





[K. Yamane, H. Yanagi, A. Sawamoto and S. Hotta, Appl. Phys. 45, L650 (2006)]



OLETの電流-電圧、発光の特性

 $V_{\rm G}$ < -100 V, $V_{\rm D}$ < -100 V









バッファ層の挿入によるambipolar駆動



Ambipolar OFETのゲート電圧による発光制御



-100 V



再結合発光位置を V_Gにより制御できる→電極による消光を抑制 高密度のキャリアと発光を狭い一次元領域に閉じ込められる

ザー ダイオード(OLD)



有機発光増幅と有機レーザ-



光を閉じ込める有機低次元構造





Molecular Layer







BP1T結晶からの増幅発光







Fluorescence micrograph of BP1T crysta.

Photoluminescence spectra of BP1T crystal.



[H. Yanagi, A. Yoshiki, S. Hotta and S. Kobayashi, Appl. Phys. Lett. 83, 1941 (2003)]



BP1T結晶からの誘導共鳴ラマン散乱(SRRS)



PL spectra of BP1T crystal excited with YAG-OPO



DFT-MO計算によるラマン活性な分子振動

Stimulated Resonance Raman Scattering (SRRS) 微結晶、無共振器下、任意の波長で高利得





フィールドエミッションディスプレイ (FED)



Spindt-type metal (Mo) tip Anisotropic etching Si tip MIM, MIS tunnel junction Carbon nanotube (CNT) 高電流密度 **Ⅲ-V** Nitrides 高安定性

CNT electron emitter



Chemical Vapor Deposition Screen Printing CNT Composite

1. CNT/elastomer precursor





<u>10 µ</u>m



エラストマープリカーサー法(日信工業)によるCNT複合体の作製

2. Removal of elastomer

3. CNT/ metal composite Mixing in two-roll mill **Capillary penetration of Al** Heat-treatment in N₂ Al powder CNT Elastomer Heat-treatment in N₂ (NR, EPDM) 00 ~ ~ Al plate エラストマーは熱分解し CNTのネットワークが残る エラストマーへCNTを均一分散 エラストマーがAllに置換される 500 nn

[T. Noguchi, A. Magario, S. Fukazawa, S. Shimizu, J. Beppu and M. Seki, Mater. Trans. 45, 602 (2004)]



CNT/Al複合体の構造



SEM image of CNT/Al composite





[H. Yanagi, Y. Kawai, T. Kita, S. Fujii, Y. Hayashi, A. Magario and T. Noguchi. Jpn. J. Appl. Phys. 45, L650 (2006)]





CNT/エラストマー複合体を用いたフィールドエミッションデバイス



[T. Kita, Y. Hayashi, O. Wada, H. Yanagi, Y. Kawai, A. Magario, T. Noguchi. Jpn. J. Appl. Phys. 45, L1186 (2006)]



- ソフトマテリアルを用いた新しい発光デバイス -

■ 1. 有機発光トランジスタ

電子トラップ抑制層と電子注入層の挿入により、低分子蒸着系有機トランジスタで 両極性キャリア注入発光を実現した。

■ 2. 有機発光増幅器と有機ラマンレーザー

π共役オリゴマー結晶の誘導共鳴ラマン散乱(SRRS)現象に基づく高利得の 無共振器レーザー作用を見出し、ポリマー薄膜を用いたプラスチックラマンレーザー へ応用展開した。

■ 3. CNT複合体を用いたフィールドエミッションデバイス

CNT/エラストマー複合体シートを用いてITOレス化とフレキシブル化が可能な 側面電子放出型フィールドエミッションデバイス(SEED)を開発した。